

寄せられた意見

No. 10

受付日	H17. 3.10	年齢	63歳	居住 市町村名	名寄市
件名	名寄川への私的お願い				
<p>最近の名寄川に思うところがありましてメールさせていただきました。</p> <p>私は名寄川の水辺の在所に生まれ60余年が経ちます。幼い頃は祖父に連れられ水遊び、小中高の頃は友達と釣りをしたり泳いだり、炊事遠足など短い夏を楽しんだ毎日が思い出されます。かわせみや水鳥の居場所をたくさん知っていたことが自慢でもありました。</p> <p>去年は自分も祖父を見習い家でテレビゲームに熱中している孫を誘い釣りの楽しさを教えようと川へ行って見ましたが、階段ブロックが整備され足元は良くなっていましたがブロックのその先は、春先頃は雪解けの時期とも重なり急に深みになっており孫の背丈以上だったり、夏には急に水が減って流れもなくなったゴミだらけの川になっていたり。がっかりして帰った事もありました。</p> <p>釣りの楽しさは教えられませんでした。が石投げや一緒に食べたおにぎりに孫は満足したようでした。</p> <p>何度となく繰り返された水災害の被害防止の為に施された数々の護岸工事だったのでしょうが、昔、身近に感じてた川を思い出すにつけ少なからぬ違和感を持ち続けてきました。</p> <p>昨年、孫と同じ年頃の子が流されて亡くなるという悲しい事故もありました。</p> <p>もし、サンルダムが出来て災害の心配が軽減されたとしたら、以前テレビの特集番組で見たことのある昔の水辺に戻そう市民団体なんか出来たりして、川を通して市民の新たな連帯感が生まれたりしたら、これは楽しみだなと勝手な想像を膨らませてます。</p> <p>ダムが果たしてくれる有意義な役割を期待してやみません。</p>					